

蓼科高原

不易流行

看護部長 新美 恵介

平成から令和となり、新しい時代を迎えました。私も4月より看護部長の責務に就く事になり、当院において「新生共和病院」を目標に様々な取り組みを行なっています。今年度の大きなこととしては、新館の完成です。思い起こせば計画を始めたのは約5年前、そして起工が約3年前となります。その当時は、完成はまだまだ先の話だと現実味が乏しかった記憶がありますが、改めて時の早さを感じています。今後、B館の解体がはじまりますが、B館で看護師として歩みを始めた私にとっては感慨深いものがあります。B館は、これまで様々な改修工事を繰り返してきました。私が経験しているだけでも、畳部屋からベッド部屋への改修、病床数の変更、病棟機能の変更、個室の増改修など…本当におつかれさまでしたという想いです。患者さんたちの思い出もたくさん詰まっています。建物は取り壊してしましますが、思い出はしっかり残していきたいと思えます。

さてこの3年間は病院においても様々な変化があったと思います。認知症病棟の閉鎖や地域移行機能強化病棟の新設、特殊疾患病棟の検討、そして介護療養病棟から医療療養病棟への転換など多くのことに取り組み、検討を繰り返してきました。また地域のニーズに迅速に対応できるように組織編成が行われ、新たに地域調整支援部ができました。これらはその時代の医療の情勢や地域のニーズ等を考え、状況や環境に合わせ、変化をしてきた証だと思っています。昔と今では技術や考え方も違えば生活スタイルも違います。でもそれは、そのときの環境に合わせたものであったと思います。今後もきっと変化していく環境のなか、地域はもちろん、病院も変化していかなければならないと思います。私自身も変わっていかなければならないと思っています。きっと悩むこと、迷うことも多くあると思います。そんなときには変わることをない理念「優しい医療」「楽しい職場」を眺めながら考えていこうと思っています。



ファミリーサポート ミーティングをご活用ください!

当院では、平成23年度より『ファミリーサポートミーティング（通称：ファミサポ）』を立ち上げ、統合失調症を患う方のご家族向けのプログラムを行い、今までに40名以上の方が参加されてきました。

ご病気のみならず生活上でのご心配、対応でお困りになっていること、また将来への不安等は少なからずご経験されていることと思います。また、誰にも相談できずに1人で不安を抱え、思うあまりについ口調が強くなってしまふご家族は多いようです。そのような同じ体験を持つご家族が集まっての話し合いを行なう場が『ファミサポ』で、定期的に交流会を行なっています。ご家族自身が健康で充実した生活を送れるよう、“話し方”や“感情の表し方”などの対処法についてお互いの体験を語り合いながら分かち合い、支え合う場になっております。参加されたご家族からは、「悩んでいるのは自分だけじゃなかった。」「気持ちが楽になった。」などのお声を頂いております。



私自身、家族支援は大切だと理解していましたが、どのように関わっ

てよいのか方法がわからず、ご家族の話を聴くことだけしか出来ませんでした。そんな中、5年前より、この活動に取り組み、関わり方を学び、ファミサポへの参加を重ねることでご家族への支援の方法を理解することが出来るようになってきたと思います。医師・看護師・薬剤師・作業療法士・精神保健福祉士・公認心理師・管理栄養士などの様々な職種で、ご家族に関わり、ご家族の困りごとや様々な葛藤を直接伺うことで、あらためてご家族への支援の重要性を感じています。

今年度より、ご家族にとって利用しやすく、選択肢が増える医療サービスが提供出来るように整備をすすめ、精神科ミニ講座（旧心理教育）と交流会（ファミサポ）の一部をリニューアルしました。

「悩みを話したいけど、そんな場がない」と感じているご家族がいらっしゃれば、是非ご参加いただければと思っています。ご本人とご家族が少しでも、元気になっていただきたい！そんな思いでスタッフ一同、今後も活動を続けていきたいと思っています。

看護師 松崎 あゆみ

今年度の国家資格及び認定資格の合格者を紹介します。

精神保健指定医	公認心理師	介護福祉士	サービス接遇実務検定 準1級
成瀬 公人	來多 泰明 寺西 佐稚代 豊田 佳子 飯田 愛	ワタナベ フェルナンデス カトレン 日比野 有香 鈴木 真生 菊本 由希子	志水 俊哉 榊原 貴子 武笠 由紀江

患者サポートセンター



当院の正面入り口を入ってすぐのところに「患者サポートセンター」という看板が立っています。覗くと様々な職員の顔が見えます。

1度覗いてみて下さい。面白い光景が見られるかもしれませんよ。

さて、当センターでは、当院の理念であります「優しい医療」の提供を目指して、皆様のご意見やご要望、そして苦情といった様々なお話を真摯に受け止め、関係職種などと協力しながら改善していくとともに、皆様が快適に過ごしていただけるような開けた病院の実現を目指して活動しております。

患者様、ご家族の皆様にとって

は「病院」というところは、「お世話になっている」という意識が少なからず、あるのではないのでしょうか。

そのため、多少のことであれば「しかたない」「我慢しよう」「またお世話になるから」「治療に影響したら」「患者本人が不本意な扱いを受けるのではないか」…患者様・ご家族にとっては切実な思いをお持ちだと思います。

こういった思いを持たれながら

も、勇気を絞り出して声を上げてくださる、患者様・ご家族の声が無駄にならないように、我々患者サポートセンターの職員は、患者様、ご家族の思いを真剣に受け止め、不安や不満の解消、病院環境の改善を目指して尽力して参ります。

入院や通院にかかわらず、よろず相談所として活用していただけるように、皆様のご相談をお待ちしております。

社会福祉士 稲田 朋也

相談窓口 月曜日～金曜日 9:00～12:00

※窓口対応時間外であっても、対応いたしますので、お気軽にご相談下さい。

※必要に応じて、各種専門職への橋渡しを致します。

※ご相談を通じて知り得た個人情報、守秘すると共に、患者様自身が不利益を被ることは一切ありません。

※いただいたご意見については、病院のサービス向上に役立てて参ります。



責任者 三鬼 ルミ子

編集後記



あっという間に今年も半分が過ぎ、暑い夏がやってきました。

昨年は異常な暑さに耐えられなかったのかエアコンが壊れ、暑い室内で過ごすことがありました。扇風機をつけ、保冷剤を首や服の中に入れていま

したが、「エアコンというものはこんなにありがたいものなのか」とつくづく思う数日でした。

水分補給やエアコンの活用など熱中症対策をしっかり行い、この極暑をとともに乗り切りましょう！

広報誌委員会 熊谷 貴子

駐車場から院内・外来までの経路を 変更いたしました



A館の3階から5階までが完成し、B館の病棟、C館のリハビリテーションセンターもA館に引っ越しました。そして8月中旬からB館の解体工事がはじまります。それに伴い、B館北出入口からの通行ができなくなるため、駐車場から院内への経路は、A館南の道路に面した出入口に変更させていただきます。車椅子専用の駐車場も、A館正面玄関近くに設けましたのでご利用ください。来年の6月にはB館跡地が駐車場となります。今後ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



外来待合



Cのオレンジ色は検査エリアです



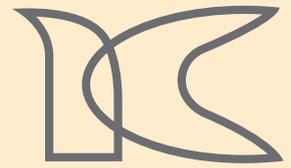
面会コーナー



待合には熱帯魚がいます



新たに自動精算機を導入し、支払いがスムーズになりました



共和会理念

『優しい医療・楽しい職場』

私たちが目指す『優しい医療』とは

- まごころをこめてやすらぎと癒しの提供
- あなたの安心と希望ある地域生活の支援
- それぞれの専門性を活かした最良の医療・介護サービスの提供

私たちが目指す『楽しい職場』とは

- 職員のチームワークと創造性が高められる職場
- 職員のレベルアップと仕事の充実が感じられる職場
- 職員の満足が皆様へ反映される職場

基本方針

～当院をご利用の皆様へ～

わたしたちは、利用者の皆様が安全かつ納得のいく医療を受けていただくことを目指し、それぞれの尊厳を大切に、思いやりのある医療を提供します。さらに、地域関係機関との密接な関係を保ち、地域の医療水準の向上に努めます。

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性についてあなたが理解できる言葉で説明を受け、それを十分納得して同意したのちに、医療を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によってご家族、代理の方にお話をする場合もあります。
3. あなたは、今受けている治療、処置、検査、看護・介護、食事その他についてご自分の希望を申し出ることができます。また、他の医療機関に転院したい場合は、必要な情報を提供致します。
4. あなたの医療上の個人情報は保護されます。
5. あなたの社会でよりよい生活が提供されるよう、地域関係機関との連携を図ります。



特定医療法人 共和会

共和病院

愛知県大府市梶田町2-123

診療科目

内科・消化器内科・呼吸器内科・神経内科
精神科・心療内科・循環器内科・肛門外科
放射線科・リハビリテーション科・歯科

TEL.0562-46-2222(代)

URL <http://www.kyowa.or.jp/>

★ラジオ番組★

毎月 第2月曜日 19:00～19:30

MID-FM 76.1

ラジオパーソナリティー
共和病院 副院長 松下 直美

こころの病を持たれている方をはじめとする皆さまに温かいメッセージをお送りします。是非お聞ください。

おもいやり共和の キラキラチアナイト

当院HPから過去の放送分も聴くことができます。

お知らせ

- 8月10日(土)～8月14日(水)は、お盆につき外来診療を休診させていただきます。